

平成 24 年度第 4 回 C C C 土木工学グループ運営委員会議事概要

I. 日 時： 平成 24 年 9 月 27 日 17 時 00 分から 18 時 30 分まで

II. 場 所： 公益社団法人私立大学情報教育協会 事務局 会議室

III. 出席者： 片田敏行委員、北詰恵一委員、武田誠委員
(事務局) 井端事務局長, 森下主幹, 野本職員

IV. 議事概要

1. 教育改善モデルの編集について

それぞれのモデルの仕組み、またはシナリオに挿入する図の検討を行った。

作成された案をもとに、分かり易い図として授業の特色が一目で分かることと、文章中のキーワードを示すことを意識して図の変更を行い授業の仕組みの図として作成された。

(1) 土木工学における教育改善モデル (その 1) の検討

- ・ 4 年間の学修期間を通じたものとし、初年次から卒業まで基礎から専門の基礎・応用まで、それぞれの振り返り学修を強調した。
- ・ キーワードを明確化し、教員連携ネットワーク、ICT を活用した現場情報と授業の関連付け、グループや協働での学修を配置した。
- ・ 学修支援システムを関連づけることで、振り返り学修、上級学年生による学修支援、学修ポートフォリオの活用をネットでの協働学修として説明にした。

(2) 土木工学における教育改善モデル (その 2) の検討

- ・ 統合的に理解させる図にまとめることにした。
- ・ 安全、経済、機能、環境が全てのステップを見ることを表現した。
- ・ 教員間ネットワークに体系化、統合化の文字を追加することにした。
- ・ 社会の要請の文字を追加した。
- ・ 専門知識を大きく確認できる表示にする必要がある。
- ・ 現場見学の表現は体感授業を採用した。
- ・ 関連性について矢印を利用して簡潔な表現に変更した。

V. 次回の予定

本年度の委員会は今回が最後で、次回は来年度を予定している。